

なるように各学校では…

飯野小学校

全校児童数228人

「飯野っ子」たちが大人と接する場を設ける

飯野小では、大人から積極的に子どもたちとのコミュニケーションを図り、地域の将来を担う「飯野っ子」育成のための取り組みに力を入れています。

学校運営協議会の中で、あいさつにバラつきがあり「大人もしない、大人と子どもが接する機会が少ない」などの意見があったことから、田植え体験や親子でのバス園見学会などを開催しました。

これらの「学び」により、親子の絆が強くなり、地域の輪が広がっていき、立派な「飯野っ子」に育っていくことでしょう。



町

では、「まち全体が学びの場」になるように、「地域学校協働活動」と「コミュニティ・スクール（学校運営協議会）」の両面から取り組んでいます。

地域学校協働活動は、以前から町内で活発に行われており、各学校の授業に地域の学習支援ボランティア（習字・ミシン・丸付けなど）が関わる取り組みを行っています。

コミュニティ・スクールでは、地域と学校の代表者が、それぞれの課題や目指す姿を話し合い、力を合わせて子どもたちを育もうとする活動が始まっています。ここでは、各学校が令和3年中に取り組んだ主なものを紹介します。

Point 学校運営協議会って何？

学校と地域住民などが共に知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、子どもたちの豊かな成長を支える、法律に基づいた仕組みです。

保護者代表・地域住民・地域学校協働活動推進員などで構成され、定期的に協議を行います。

また、協議会を設置している学校はコミュニティ・スクールといわれます。



木山中



益城中



広安小

